

南アルプス市商工会
山梨県南アルプス市飯野2812
TEL 055-280-3730 FAX 055-280-3731
発行人/小林寛樹
年6回発行(奇数月の1日)
協賛協力/株式会社 渡辺新聞店
南アルプス 林屋新聞店

商工会 南アルプスだより




フルーツ・プロジェクト実行委員会開発商品

Southern-Alps Jewel
南アルプスの宝石

南アルプスの宝石
完熟フルーツの美味しさをそのまま凝縮!
100%果実の贅沢なゼリー菓子。 10個入り 840円

南アルプスフルーツ菓子研究会加盟店にて販売中です。
瓦屋、明治軒菓子店、中央村田屋、つるや、三好堂、松の屋、ループル、(株)清月 (順不同)

発売開始!



南アルプス市商工会女性部開発商品

新スモモ・ドレッシング「南アルプスの風」
南アルプス市産のスモモの果肉たっぷり!
商工会女性部手作りの自慢の逸品です。
ハッピーパーク他にて

近日発売!

南アルプス市の逸品 (商工会で作成した「一店逸品カタログ」よりシリーズで紹介しています。)



ノナカ TEL 055-282-1019

家庭用生ごみ処理機でゴミを推肥に!
金物店「ナカノ」は道具がいっぱい。その中で今注目は家庭用生ごみ処理機。落ち葉を土に変える土壌菌で生ごみを良質の推肥にしてしまうスグレモノ! 購入には市から2万円の補助金が出るのもウレシイ!

南アルプス市古市場501
定休日 日曜日・祭日
営業時間 07:00~19:00



化粧品 ないとう TEL 055-282-7645 (本店282-5786)

フェイシャルエステが1,000円から!
専門的な知識と技術をもつ公認ビューティアドバイザーによるフェイシャルエステがなんと1,000円から受けられます。化粧品の効果が上がると大好評! 資生堂、カネボウのフルブランドを扱っている店というだけあってファンが多いお店です。

■オギノ峡西店 南アルプス市下宮地713 定休日 年中無休
■本店 南アルプス市古市場702-2 定休日 火曜日



井上染物店 TEL 055-282-1030

現店主で6代続くという「井上染物店」は、山梨県の名工として認定されている。ここでは全て、一品づつでも注文を受けてくれるので、まさに世界に一つのオリジナルが出来る。神社のぼりや幕、はっぴ、旗、のれんなど。店内には、藍染めや型染めのテーブルセンター、袋物などの小物たちが並んでいる。「こんなの欲しかった!」となることまちがいない興味の尽きないお店です。

南アルプス市古市場460 定休日 不定休
営業時間 9:00~20:00



内田金物店 TEL 055-282-2057

さあ、どうしよう!?と困ったら、即相談
昭和元年創業。金物店を始めて80年になる「ウチダ金物店」。ここではガラスからサッシの戸車、鍵の取替え、アミ戸の張替え、そして包丁研ぎに至るまでの生活にかかわるいろいろな修理をしてくれます。「さあ、どうしよう!」と悩んだら「もったいない!」の精神で地球に優しいウチダ金物店にご相談ください。

南アルプス市飯野 3665 定休日 日曜日
営業時間 8:00~19:30

南アルプス市商工会の最新情報が満載!

詳しくはWebへ

<http://www.minamialps-shokokai.jp>

新規会員紹介コーナー

レストランDenDen

知る人ぞ知るあの人気店、洋食居酒屋『でんでん虫』（中央市山梨医大前）を運営していた名取シェフが、出身地の南アルプス市に南欧料理のレストランDenDenをオープン。

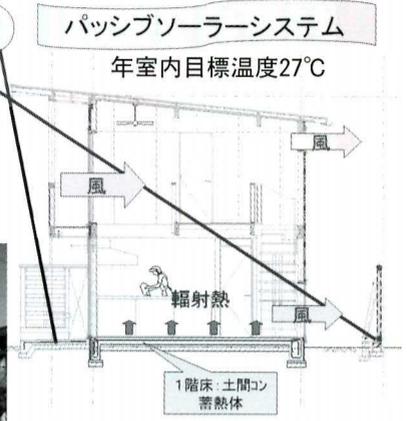
南欧風のシャレた外観、明るく開放感のある店内。おススメは豊富な種類のパスタと上質なオリーブオイルを使ったパエリア！お店の場所は南アルプスガーデン裏、巨摩高校北の閑静な住宅街の入り口です。



代表者 名取克典
所在地 南アルプス市十五所698-6
TEL/FAX 055-267-9166
営業時間 11:00~22:00
定休日 水曜日 ◆各種パーティー承ります

河野和充建築設計事務所

当事務所では、一般住宅を中心に商業施設、大型工場、公共施設等の設計及び工事監理を行っております。特に住宅においては省エネ対策として外断熱とパッシブソーラーシステムを積極的に採用し通年快適住宅をご提案させて頂いております。事務所の隣の自宅がショールームとなっておりますのでお気軽にお立ち寄りください。



所在地 南アルプス市飯野3722-23
TEL055-284-7322 FAX055-284-7323
E-mail alvireo@eps4.comlink.ne.jp
営業時間 9:00~18:00 定休日 日曜日

代表 河野和充

各種セミナー等のお知らせ

国土交通省認定！観光カリスマ来る

『五感に訴える町おこし！』

講師 富士河口湖町 前町長 小佐野常夫 氏
日時 平成20年9月5日（金）19:30~
会場 桃源文化会館 桃李の間
受講料 無料

富士河口湖町を年間900万人が訪れる一大温泉リゾート地に変えた町おこしの成功事例

ヨガ教室開催

肩こり解消！ダイエットに！

講師 藤森敦子 先生
（元国立スポーツクラブ・インストラクター）
日時 平成20年10月3日（金）・10日（金）
19:30~21:00 全2回
会場 桃源文化会館
定員 30名
参加費 商工会女性部員 無料
一般 3,000円

融資金利情報

平成20年8月20日現在

- 国民生活金融公庫（普通貸付）2.45%
- 国民生活金融公庫（経営改善貸付）2.15%
- 国の教育ローン2.65%
- 商工貯蓄共済2.375%（別途保証料）
- 南アルプス市小口資金2.55%（別途保証料）
- 山梨県事業促進融資2.3%（別途保証料）

住まいの増改築のことなら！

安心の『商工会リフォーム部会』へ
商工会加盟の地元建築関係業者が住宅に関するあらゆる相談・施工に応じます。
安心その1 施工業者は商工会加盟の地元業者です。
安心その2 第三者機関の2重チェック体制完備
①工事見積書・図面のチェック
②見積書どおりに完成しているか南アルプス市建築家協会（1級建築士）が検査します。
見積無料！お気軽にお電話ください。
南アルプス市商工会 住まいのリフォーム部会 TEL055-282-8441

『ITを活用して企業力UP！』

講師 (有)アイリンクコンサルタント 代表 加藤忠宏氏
会場 南アルプス市商工会本所研修室
9/12（金）19:00~
IT社会の現状紹介とIT活用成功事例について
10/7（火）14:00~
自社商品・サービスの内容を画像でわかりやすく見せるテクニック
11/11（火）19:00~
検索エンジンに有効なキーワードを見つける最新SEO/SEM情報
定員 30名 受講料 無料

『SHOE ART展』

□□うす〜い！オレンジジュース□□
南アルプス市の靴職人をめざす若者3人が靴をテーマにしたアート展を開催します。
上履きアート・スタンドグラス・写真など日常とは違った視点で靴を表現した展示会です。
日時 9/9（火）~9/26（金）
11:00~19:00（Last day ~15:00）
会場 元麻布ギャラリー甲府
（甲府市丸の内2-3-2 東横イン甲府駅前1F）
主催者 小松新平 飯久保護 小宮一葉

パソコン教室開催

『会計ソフトを利用して経費削減、商売繁盛』
日時 平成20年10月7日（火）・8日（水）19:00~
会場 南アルプス市商工会北部センター
受講料 5,000円（非会員10,000円）
定員 先着10名
弥生会計の体験版を使った基礎講座です。

プレミアム・フルーツ・コーナーOPEN！

フルーツマスターがつくったプレミアム・フルーツが購入できます。



清月本店
南アルプス市桃園591
TEL055-280-1222
営業時間 9:00~18:00



★広告募集★

この商工会広報紙へ広告を載せてみませんか？

掲載料 カラー 30,000円
白黒 15,000円

※隣り合う2つの枠を1枠の広告とすることも可能です

申込・問合せ先 商工会事務局まで TEL055-280-3730

すべて手作りです
寿司弁当惣菜各種
仕出し料理(仏事 慶事)
御予算は御相談下さい

味の店 西きや 予約注文 年中無休

〒400-0337南アルプス市寺部1239
ホームページアドレス(PC版) <http://www.nishikiya.net>
iモードアドレス(携帯版) <http://www.nishikiya.net/i>

TEL (055) 282-1513
0120-19-1513
FAX (055) 283-7067

シロアリ、ゴキブリ、ネズミ…ハチ 不快な害虫にお困りの方に
ダスキンの害虫駆除 安心と信頼！

エアコンのニオイ、レンジフードのベタベタ、浴室のカビ… 汚れが手におえない方に。
ダスキンのおそうじ

DUSKIN ダスキンの ラピス
喜びのタネをまこう

南アルプス市百々1642-67 TEL 055-285-3587 FAX 055-285-5167
調査見積無料。お気軽にお電話ください。

トゥナの選手たちはどんなに自陣ゴールに近くてもボールを奪ったあとはリスクを承知でパスをつなぎ、ドリブルで少しずつ攻めあがってゆく。

そんなプレースタイルについて皆川さんに質問すると「子供だからです」と迷いなくこたえてくれた。

「子供たちにはどんなに困難な状況でもしっかりと技術と瞬時の状況判断で局面を打開してゆく力を付けてもらいたい。」

うちでは最終ラインからのロングパス一本で一気に相手ゴールを狙うようなこともしません。試合には勝てるかもしれないが、それでは技術は向上しない。子供たちにとって大切なのは今日の試合に勝つことではなく、将来のための技術を身につけることなのです。」

南アルプス市から世界へ

小・中学生時代をフォルトゥナで育った子供たちの多くが県内外の有力校やJリーグのユースチームへ巣立っている。現在U-14日本選抜に選ばれている込山雄奨選手、なでしこジャパンU-15のトレーニンングメンバーに選ばれた仲田歩夢選手、昨年Jリーグ・FC東京に入団した小山泰志選手など今後の活躍が期待される選手も多い。

そんなフォルトゥナの今後は?

「サッカーのチームとして強くなること、ヒデのように世界で活躍するような選手を育てたい。それと同時に南アルプス市に本拠地を置くチームとして地域に根ざしたスポーツクラブにしてゆきたいと考えています。地域の子供たちが憧れるようなチーム、地域の人たちが応援したくなるようなチームにしたい。一般の方々へのグラウンドの貸し出しもはじめました。サッカーだけではなくグラウンドゴルフなどレクリエーションの場としても利用してもらい、地域の人たちの交流の場になればと思っています。」

No Football, No Life

あなたにとってサッカーとは?という質問に皆川さんはしばらく考えた後「人生のす

べてです」と照れくさそうにつぶやいた。「子供たちには常々『サッカーだけの人間になるな』と言っているのですが」と笑う。クラブチームでサッカーを教えながら生計を立てるなど考えられなかった時代に会社を辞めてドイツ留学までして立ち上げたフォルトゥナSC。

練習のあとは毎晩深夜2時頃まで事務所で雑務をこなし、土日は県外の遠征試合に子供たちを乗せたバスを自ら運転してゆく。毎年夏休みには中学生のチームをつれてドイツ遠征に出かける。今でも体力づくりのための毎日のジョギングを欠かさない、何歳になっても子供たちにサッカーを教えるためにグラウンドに立ち続けたいと願っているからだ。

まさに人生のすべてをサッカーに捧げてきた。

そんな皆川さんからサッカーを教えてもらえる子供たちはなんて幸せなのだろう。

チーム名の「フォルトゥナ」にはドイツ語で「幸運・幸福」という意味がある。言葉もわからない、知り合いもないドイツでホームシックになったとき皆川さんはいつも日本から持ってきた大好きな映画のビデオを見てすごした。

『幸福の黄色いハンカチ』。挫折した若者たちが旅をしながら成長してゆく物語。苦しかったドイツ時代いつも元気をくれた「幸福の黄色いハンカチ」

「だからチーム名はフォルトゥナ、チームカラーは黄色にしたのです。あまり人に言ったことはありませんけどね」と照れながら話してくれた。

あの頃みた「幸福の黄色いハンカチ」それが今のフォルトゥナSCだ。グラウンドではまだ子供たちの試合が続いている。

激しいボールの奪い合い。だが決して負けてはいない。

青空の下、深緑のピッチを走る子供たちのフォルトゥナ・イエローのユニフォームが真夏の太陽よりも眩しく輝いて見えた。

※中田英寿氏とのエピソードは今月号のプレゼントにもなっている山日ライブラリー「山梨のサッカー」(山梨日日新聞社)より引用させていただきました。

読者プレゼント

- ①中田英寿氏のエピソード満載! 皆川氏の講演が収録された「山梨のサッカー」2名 (皆川氏サイン入り)
- ②「フォルトゥナSCタオル」 1名



フォルトゥナSC代表 皆川新一氏 提供

- ③平日限定小中高校生カット無料券 2名



癒しの空間で最新ヘアスタイルに変身!
リイ・ヘアー・リゾート(メンズサロン) 提供
(TEL282-8503)

- ④ハッピー・パーク商品券3,000円分 2名



南アルプス市特産品ショップ
ハッピー・パーク 提供
(TEL285-2088)

- ⑤軽トラック用タイヤ4本セット 1名



自動車整備・販売のことなら!
第一自動車工業 提供
(TEL285-0523)

- ⑥ヤマハ・ベア・キーホルダー 3名



スクーターと電動自転車のことなら!
バイクヴィレッジ・アトム提供
(TEL285-4400)

南アルプス警察署から

◆赤信号見落とし(信号無視)の交通事故に注意しましょう

南アルプス市内では赤信号見落としの交通事故(実際は赤なのに青信号だと勘違いして進んでしまう事故)が多発しています。赤信号見落としが原因の交通事故は山梨県では全事故の5%、南アルプス市では12%発生しており約2.4倍にもなります。

安全運転を心がけている方も信号機のある交差点では前方の信号機の方に気を取られることなく「ひょっとしたら赤信号無視の車が進んでくるかも」と左右からの進行車両に気をつける余裕を持ち、交通事故から身を守るように心がけてください。信号無視による事故のもっとも危険な点は赤信号を青信号だと思い込み、減速せずにそのままのスピードで進行してしまうため衝突によるダメージが大きいことです。

また、交差点での交通事故は目撃者の方の話が重要になります。事故を目撃された方は、ぜひそのまま現場に残り、警察官に事故の様子を説明してください。忙しいときなどその時点で説明できない場合は後ほど南アルプス警察署までご連絡くださいますようお願いいたします。

お問い合わせは南アルプス警察署 TEL055-282-0110
山梨県警ホームページ <http://www.pref.yamanashi.jp/police>

読者プレゼント申し込み方法

希望商品名・住所・氏名・電話番号また感想・情報などをご記入の上9/30までにハガキ、FAXまたはメールにて商工会までご応募ください。

〒400-0222

南アルプス市飯野2812 南アルプス市商工会 宛

FAX055-280-3731

info@minamialps-shokokai.jp

※eメールの場合は添付形式での送付はお避けください。

南アルプス市にこの人あり！



照りつける真夏の太陽、青空と深緑のピッチ。
ボールを追い 走り続ける子供たちの
太陽より眩しいイエローのユニフォーム。
南アルプス市上今諏訪の果樹園に囲まれた高台に、全国でも有数の実力を誇る
サッカークラブチーム、フォルトゥナSCのホームグラウンドがある。

No football, No life

フォルトゥナ・サッカークラブ

代表 皆川新一氏



人生を変えた

中田英寿との出会い

サッカーを始めたのは小学校5年生のとき。中学ではキャプテンを務め、甲府工業高校サッカー部から横浜全日空トライスター（後に横浜Fマリノスに吸収される横浜フリューゲルスの前身）に入団、選手として3年間プレーした後、山梨に帰郷し建設会社で働きはじめた。そのときの上司から甲府北中学校サッカー部の外部コーチを頼まれたことをきっかけに指導者としての道を歩み始める。そして6年後、サッカー指導者としての転機となる出会いが訪れる。

「当時の私は、指導者としてのライセンズもノウハウもなく高校や全日空での選手としての経験や知識だけで、自己流の指導をしていました。そんな指導がいつまでも通用するはずがないことに気づかせてくれたのが中田英寿という中学生でした。あるとき試合で負けて腹が立った私は選手全員に「罰だ、50本ダッシュしろ！」と命じました。しかしヒデだけは立ってまわろうとしません。「なぜ走らないのか」と怒鳴る私にヒデは「走る理由がわからない。なぜ俺たちだけが走らなければならないのか納得できない。皆川監督も一緒に走るなら俺も走る」平然と答えたのです。返す言葉がありませんでした。負けたのは選手だけの責任ではなく指導者の責任でもあると。他の子供たちも私の命令に矛盾を感じていたかもしれないが、彼が他の子供たちと違うのは相手が誰であれ自分の意思を堂々と主張するところでした。結局私も一緒に走りました。20本でダウンしましたが（笑）それ以来ヒデとはサッカーについてたくさん話をしました。「このトレーニングは何のためにやるのか？」「なぜこの戦術で戦うのか？」私は納得がいくまで彼に説明し、逆に私の方から「今のプレーはこうすべきだったのではないか」とアドバイスすると真剣に考え次のプレーで確認してみたりしていました。

指導のあり方を根本から変えなければならぬ、もつと私自身がサッカーについて勉強しなければならぬと感じていました。」

会社を辞め単身ドイツ留学

一からサッカーを勉強したい、そう思った皆川さんは周囲の反対を押し切り会社をやめ単身ドイツへと渡る。苦勞してドイツ語を習得し、最初は小さなクラブチームのコーチ研修生として用具係をつとめ、最終的にはブンデスリーガ（ドイツ最高峰のプロリーグ）のユースチームのコーチをつとめるまでになる。

「ドイツではサッカーの理念から、トレーニング法、指導法、育成システム、クラブの運営など多くを学びました、そして何より日本とのスポーツを取り巻く環境の差に驚きました。ヨーロッパでは小さな地域にも必ずスポーツクラブがあり、そこには優れた指導者がいて、シャワー室など設備の整ったトレーニング場がある。クラブハウスでは小さな子供から高齢者まで集まって会話を楽しんでいる。日本とは違いスポーツが文化として根付いていることを感じました。そしてこういう環境を山梨にも作りたくて強く思うようになったのです。」



中田英寿氏から贈られた実着サイン入りユニフォーム

南アルプス市に一目ぼれ

1998年ドイツから帰国した皆川さんはドイツで学んだサッカーの知識を子供たちに還元したいという思いからフォルトゥナ・サッカークラブを設立する。

最初は専用グラウンドもクラブハウスもなく、いくつかの公共のグラウンドを借りながらの活動だった。だが皆川さんの熱心な指導に会員は年々増え続けていく。

「自分たちの専用グラウンドをもつのは夢でした。そのため場所を何年も探してきました。しかし、子供たちが通うための交通の便や予算などなかなかよい条件の場所は見つからなかった。そんなとき知人から紹介されたのがこの場所でした。

「一目ぼれです（笑）高台からの景色、富士山、広い空、真っ赤に色づいたさくらんぼの木々。第一印象で、もうこれ以上の場所はないと感じました。」

そして3年前、クラブ創立7年目にして念願の専用グラウンドが南アルプス市に完成する。

ちょうど取材した日も、このグラウンドで元東京ヴェルディ監督の李国秀監督率いる神奈川県の強豪チームとの交流試合がおこなわれるところだった。

ユニフォームに着替えた子供たちがグラウンドにいる皆川さんを見つけて走り寄ってくる。そして笑顔で握手を交わす。クラブ設立当初から取り入れているヨーロッパ流の挨拶。フォルトゥナでは当たり前前の光景だが、とても感動的なシーンだ。

フォルトゥナの試合を見ているとすぐに気づくことがある。サッカーでは自陣ゴール前まで攻め込まれた場合はシュートを打たれないよう安全策をとってなるべく遠くへボールを蹴り返すのが普通だが、フォル